

## それでも救ってくださる神 詩篇 106:44-48

2021. 12. 5(師走)丘の上 NO. 671

春日部福音自由教会 山田豊

待降節第2週に入りました。降誕祭の讚美歌には、イエスキリストは救いの御子(みこ)として歌われています。今までの人生で、自分が救われたと感じた時はどんな時だったでしょうか。

詩篇 106 には、イスラエルの歴史を踏まえながら、神がイスラエルの民を救ってくださったことが歌われています。しかし彼らは、神の救いに値するような、信仰的で、いつも神に従っていたわけではありません。かつてエジプトに長年住むようになり、時代が変わると時の為政者から苦しみを受けるようになり、そこから脱出した物語が、この詩篇の背景になっています。出エジプトの出来事です。彼らは先祖が住んでいたカナン之地を目指していったわけですが、不信仰のゆえに、荒野を40年間も放浪しなければなりません。指導者に逆らい、淫らな行いのゆえに、神様から厳しい罰を受けることもありました。エジプトから無事脱出できたことに感謝することも、忘れてしまったのです。

それでも神は、彼らを見捨てることなく、顧みて、救ってくださったのです。民族が受けた苦しみからの、救いの歴史です。しかし聖書で言う救いは、これだけにとどまりません。ダビデ王の末裔としてお生まれになったイエスは、救い主として全人類の罪をその身に負って、私たちの代わりに神の罰を受け、死んでくださったのです。それは、罪からの救いを成し遂げるためでした。罪のない人となるためには、聖霊によって身ごもったマリアからの誕生による外はなかったのです。人の手による誕生ではなく、神の力の現れでした。

またこの救いは、死んだら天国に行けるという約束を与えただけではありません。それは人の人生の究極の姿を言う言葉だと思います。大切なのは、今あなたがいるその場所で、神に造られた者として回復されて生きていく、ということです。全生活の中で、神様のすばらしさを表すことができる、これが全人格的な救いなのです。魂の救いだけ、精神的な救いだけ、ではないのです。

神は、イスラエルの歴史の中で、預言者を遣わし、王を立てて神のことばを語ってきました。しかし時が満ちて、イエスがキリストとしてお生まれになることによって、神のことばを全人類に明らかにしたのです。それは人々を罪から解放し、神に造られたものとして新しい歩みをするためでした。神による創造の秩序の回復は、新しい天と地になるときに実現するでしょう。

神は昔、預言者たちによって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られましたが、この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。ヘブル 1:1-2

## 引用聖句

イザヤ 11:1 エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。

イザヤ 7:14 それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。

ヨハネ 3:16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヘブル 1:1-2 神は昔、預言者たちによって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られましたが、この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。神は御子を万物の相続者と定め、御子によって世界を造られました。